

めざせ 全国制覇

日本大学藤沢高校

初の全国優勝を目指す日大藤沢は、12月29日、等々力競技場で初戦を迎える。3年ぶり6度目の出場。「一体感」をスローガンに、個性豊かな選手が全国の舞台に挑む。

いま再び、桜旋風



「ずっと見てきた」
3年生マネジャー

「皆の頑張りは1年からずっと見てきた」とエールを送るのは3年生マネジャー、磯田小春さん（左）と若本真咲さん。「全国制覇」という目標に向かい選手と同じ強い気持ちで大会に臨む。「夢叶えるその時を信じている」

全国の舞台で「桜旋風」を再び。11月13日、全国高校サッカー選手権神奈川県予選の決勝がニッパツ三ツ沢球技場で行われ、日大藤沢が湘南工科大学を破り、3年ぶり6度目の全国選手権への出場を決めた。38年ぶりの「藤沢勢対決」としても注目を集めた対戦。両者共に、自らボールを動かす攻守一体の強気のスタイルを貫き、真つ向からぶつかり合う激しい試合となった。延長にもつれ込む激戦を制したのは日大藤沢。喜びを爆発させる選手たち。沸きかえるピンクのスタンドは「桜吹雪」さながらだった。

チーム一丸でつかむ勝利。「苦しい時はスタンドを見る」。決勝前日、応援側の3年部員が涙ながらに伝えたメッセージが言葉になった。楠本文雄校長率いる千人規模の応援団、エールを送ってくれた地域の人たち。佐藤輝勝監督は「全てが一体となった『チーム日大藤沢』でこそつめた勝利」と振り返る。

成長の鍵は「呼応」

コロナ禍を経て、今年こそ全国へ。更なるチームの成長のため、佐藤監督が今年新しく導入した策は「呼応」だった。誰かの発話に対し、返事だけでなく、自身の思いを伝えて応える、シンプルな方法だ。

個性豊かな選手

迎える初戦、対戦相手は西原（沖縄）。2年連続5回目出場、奇しくも神奈川対沖縄のカードは昨年同様。「目標は日本一」と選手は全員口を揃える。J清水に内定しているFW森重陽介君をはじめ、全場面で活躍できる個性豊かな選手たちの思いは一つだ。2015年、全国4強に勝ち進み、日藤カラーのピンク色から「桜旋風」と騒がれた。

いま、再び、日藤のサッカーで旋風を巻き起こす。

佐藤輝勝監督メッセージ



何よりも大切なのは、サッカーを楽しむこと、そうチームには伝えてきました。

信ずれば、花開く

この1年、チームとして常に順風満帆だったわけではありませんが、皆が「全国」を願い、信じ、成長を続けてきました。我慢するほど、美しい満開が待っている。私はそう信じています。

実際の攻防光るセンス



アップパ勇輝君

中盤の核担ういぶし銀



野澤勇飛君

瞬足のチャンスメイカー



岡西亜憐君

攻めの守護神



岡本亜鶴君

常にチームファーストの贈れるキャプテン。心も体も揺らがない攻めの守護神はチームの安定感を支える。「泥臭い方がいい」

50メートル6.1の俊足を生かし攻撃の起点としてチームを牽引。「質の高いドリブルでチャンスを作り得点に絡み、勝利に貢献したい」

頭脳プレーを得意とするいぶし銀。常に冷静な判断で中盤の核を担う。「全国でも自分たちらしいプレイを見せ、気持ちよく勝ちたい」

光る危機察知力と天性のバネを生かしたヘディングで空中戦を制す際の攻防の要。「先輩から受け継いだ思いも力に委ね勝利つかむ」

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 岡本亜鶴 (GK) | 16 仲川颯一 (MF) |
| 2 アップパ勇輝 (DF) | 17 岸本尚也 (FW) |
| 3 楠本爽 (DF) | 18 関田向陽 (MF) |
| 4 宮崎達也 (DF) | 19 森重陽介 (FW) |
| 5 尾野優日 (DF) | 20 吉田亘之介 (MF) |
| 6 野澤勇飛 (MF) | 21 城田優 (MF) |
| 7 宗次柊磨 (MF) | 22 川地皓 (FW) |
| 8 岡西亜憐 (FW) | 23 會津恒毅 (FW) |
| 9 有竹翔吾 (FW) | 24 片岡大慈 (DF) |
| 10 安場志志朗 (MF) | 25 斎藤直晴 (GK) |
| 11 岡田生都 (MF) | 26 柳川大智 (DF) |
| 12 野島佑司 (GK) | 27 國分唯央 (DF) |
| 13 植田海音 (DF) | 28 荻原大地 (MF) |
| 14 前田俊亮 (DF) | 29 山上大智 (FW) |
| 15 高橋純斗 (MF) | 30 布施克真 (MF) |